

## 国内初\*<sup>1</sup> ICカード免許証、住民基本台帳カード、ICパスポート の3種類に対応した\*<sup>2</sup> 携帯可能な小型端末を開発 ～ICカードなどの真贋確認\*<sup>3</sup>と複写作業の効率化も実現～

マクセル精器株式会社(代表取締役:岡藤 雅夫)は、国内で初めて\*<sup>1</sup>、ICカード免許証、住民基本台帳カード、ICパスポートの3種類の証明書に対応した\*<sup>2</sup> 小型で携帯可能な非接触ICカードリーダー搭載ハンディターミナルを開発し、2011年4月1日より金融機関や自治体、携帯電話会社などへ販売を開始します。

近年、増加傾向にある偽造運転免許証や偽造パスポートなどの対策として、カードの表面やパスポートの印字情報に比べて偽造することが困難なICチップへの情報の記録が進み、ICチップを搭載したICカード免許証や住民基本台帳カード、ICパスポートなどの交付が順次開始されています。

本製品は、国内で初めて\*<sup>1</sup>、ICカード免許証や住民基本台帳カード、ICパスポートの3種類の証明書に対応し\*<sup>2</sup>、キーボードやディスプレイ、ICカードリーダーが一体となった携帯可能な小型端末です。端末の小型化により金融機関の窓口など限られたスペースでも設置することができるほか、待合いロビーや荷物配達時に本人確認を要する宅配先などでの携帯用途にも対応しています。また、署名データ\*<sup>4</sup>の検証によるカードの真贋確認\*<sup>3</sup>や、ICチップに記録された名前や生年月日などのIC情報、顔写真情報を本端末の液晶画面に表示できるため、金融機関や自治体、携帯電話の契約などの窓口における厳格な本人確認にも対応しています。さらに、読み取ったIC情報は、本端末を装着したクレードルとプリンタ\*<sup>5</sup>をLAN接続することによりダイレクト印刷が可能となり、従来、本人確認の記録として実施していたカードやパスポートの印字情報などの複写作業の効率化を実現します。

このほか、本端末は、非接触ICカード(ISO14443 TypeA、TypeB、FeliCa)を使用する各種システムにも利用することが可能\*<sup>6</sup>であり、非接触ICカードリーダー搭載ハンディターミナルとして、幅広い用途への展開が期待されています。

なお、今回開発した端末は、2011年3月8日から3月11日に東京ビッグサイトで開催される「リテールテック JAPAN 2011」の日立ブース(東1・2ホール/小間位置 RT1218)にて展示します。

今後ともマクセル精器は、ICカードとICカードリーダーの両方を開発する国内メーカーとして、セキュリティに関わるオリジナル製品の開発・提案を積極的に取り組んでいきます。

- \*1 2011年3月8日現在。ICカード免許証、ICパスポートの本人確認にも対応した、財団法人地方自治情報センター登録の住民基本台帳カードによる本人確認装置において、マクセル精器調べ。
- \*2 住民基本台帳カードのIC情報表示については、2009年4月以降に発行された券面事項確認アプリケーションの搭載されたカードが対象です。また、ICパスポートについては、日本国発行のICパスポートに限ります。
- \*3 ICパスポートは、署名データの検証による真贋確認は行いません。暗号処理を用いたIC情報の読み出しを行います。
- \*4 カード発行機関が持つ暗号秘密鍵により、IC情報から生成したデータです。暗号公開鍵で復号することにより、IC情報の検証が可能です。
- \*5 エプソン製のLP-S300N、LP-S310N、PX-503A、PX-203に対応しています。
- \*6 Windows CE上のアプリケーションプログラム開発が別途必要です。また利用するICカードと本端末との適合性について、事前確認が必要です。



## ■主な特長

### 1. 国内初\*<sup>1</sup> ICカード免許証、住民基本台帳カード、ICパスポートの3種類に対応\*<sup>2</sup>

偽造対策などを目的として交付が順次開始されているICチップを搭載したICカード免許証や住民基本台帳カード、ICパスポートの3種類の証明書に国内で初めて\*<sup>1</sup>対応した携帯可能な小型端末です。

### 2. ICカード免許証や住民基本台帳カードの真贋確認が可能\*<sup>3</sup>

署名データ\*<sup>4</sup>の検証によるICカード免許証と住民基本台帳カードの真贋確認\*<sup>3</sup>が可能です。また、ICチップに記録した顔写真情報を本端末の液晶画面に表示できるため、厳格な本人確認ができます。

### 3. プリンタ\*<sup>5</sup>へのダイレクト印刷が可能

ICチップから読み取った情報は、本端末を装着したクレードルとプリンタ\*<sup>5</sup>をLAN接続することによりダイレクト印刷が可能となり、従来、本人確認の記録として実施していたカードやパスポートの印字情報などの複写作業の効率化を実現します。

### 4. 窓口設置利用と携帯利用の両方に対応

小型で携帯可能な本端末は、クレードルへの装着により窓口での限られたスペースでも設置が可能なほか、待合ロビーや荷物配達時に本人確認を要する宅配先などでの携帯利用も可能です。

### 5. 非接触ICカードリーダライタ搭載ハンディターミナルとしての利用も可能\*<sup>6</sup>

本端末は、非接触ICカード(ISO14443 TypeA、TypeB、FeliCa)を使用する各種システムにも利用可能\*<sup>6</sup>です。また、2次元イメージスキャナを搭載しており、例えば、担当者のICカード社員証を読み取った後に、バーコードによる検品作業を行うことも可能です。

\*<sup>1</sup> 2011年3月8日現在。ICカード免許証、ICパスポートの本人確認にも対応した、財団法人地方自治情報センター登録の住民基本台帳カードによる本人確認装置において、マクセル精器調べ。

\*<sup>2</sup> 住民基本台帳カードのIC情報表示については、2009年4月以降に発行された券面事項確認アプリケーションの搭載されたカードが対象です。また、ICパスポートについては、日本国発行のICパスポートに限ります。

\*<sup>3</sup> ICパスポートは、署名データの検証による真贋確認は行いません。暗号処理を用いたIC情報の読み出しを行います。

\*<sup>4</sup> カード発行機関が持つ暗号秘密鍵により、IC情報から生成したデータです。暗号公開鍵で復号することにより、IC情報の検証が可能です。

\*<sup>5</sup> エプソン製のLP-S300N、LP-S310N、PX-503A、PX-203に対応しています。

\*<sup>6</sup> Windows CE上のアプリケーションプログラム開発が別途必要です。また利用するICカードと本端末との適合性について、事前確認が必要です。

## ■主な仕様

型式	MR-1300MJ	
CPU	Marvell PX270(416MHz)	
OS	Microsoft Windows CE5.0日本語版	
メモリー	FROM:128MB、SDRAM:128MB	
表示	2.6インチ 透過型TFTカラー液晶 QVGA(240×320ドット)	
キー	電源キー／テンキー／センタートリガーキー／ファンクションキー×4／メニュー・マルチ・ENT・クリアキー／4方向キー＋センターキー	
ICカードリーダライタ	NFC(Near Field Communication)規格の非接触ICカードリーダライタ(ISO14443 TypeA、TypeB、FeliCaカードに対応)	
スキャナ部	2次元イメージスキャナ:1次元バーコード・2次元バーコード読み取りに対応	
電源	電池	主電池:リチウムイオン充電電池、副電池:コイン型リチウム電池
	充電時間	約3時間(クレードル装着、本体電源OFF時)
外形寸法(本体)	59mm(W)×47mm(D)×175mm(H)	
質量(本体)	約245g(バッテリー含む)	
対応プリンタ	エプソン製 型式:LP-S300N、LP-S310N、PX-503A、PX-203	

- ※ FeliCa はソニー株式会社の登録商標です。
- ※ FeliCa はソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- ※ Marvell は Marvell International Ltd の登録商標です。
- ※ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】 マクセル精器株式会社 営業部  
〒102-8521 東京都千代田区飯田橋 2-18-2 TEL: 03-3515-8226 FAX: 03-3515-8272  
ウェブサイト <http://www.maxei.co.jp/>